

九州大学応用力学研究所共同利用研究集会

「海洋・海岸等における波動の解析モデルの比較」

主催 土木学会海岸工学委員会波動モデル研究会
日時 2018年12月15日(土)14:00～16日(日)12:20
場所 九州大学応用力学研究所 多目的交流室(W601)

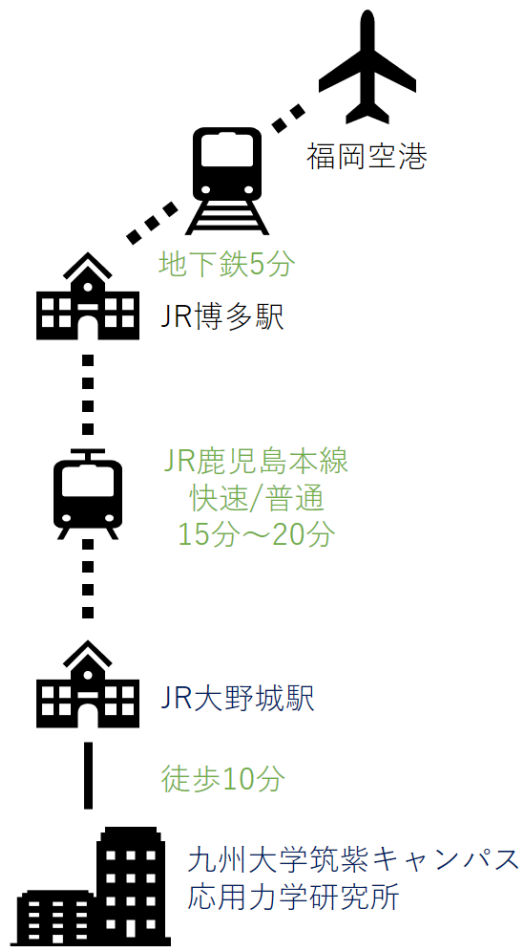
プログラム

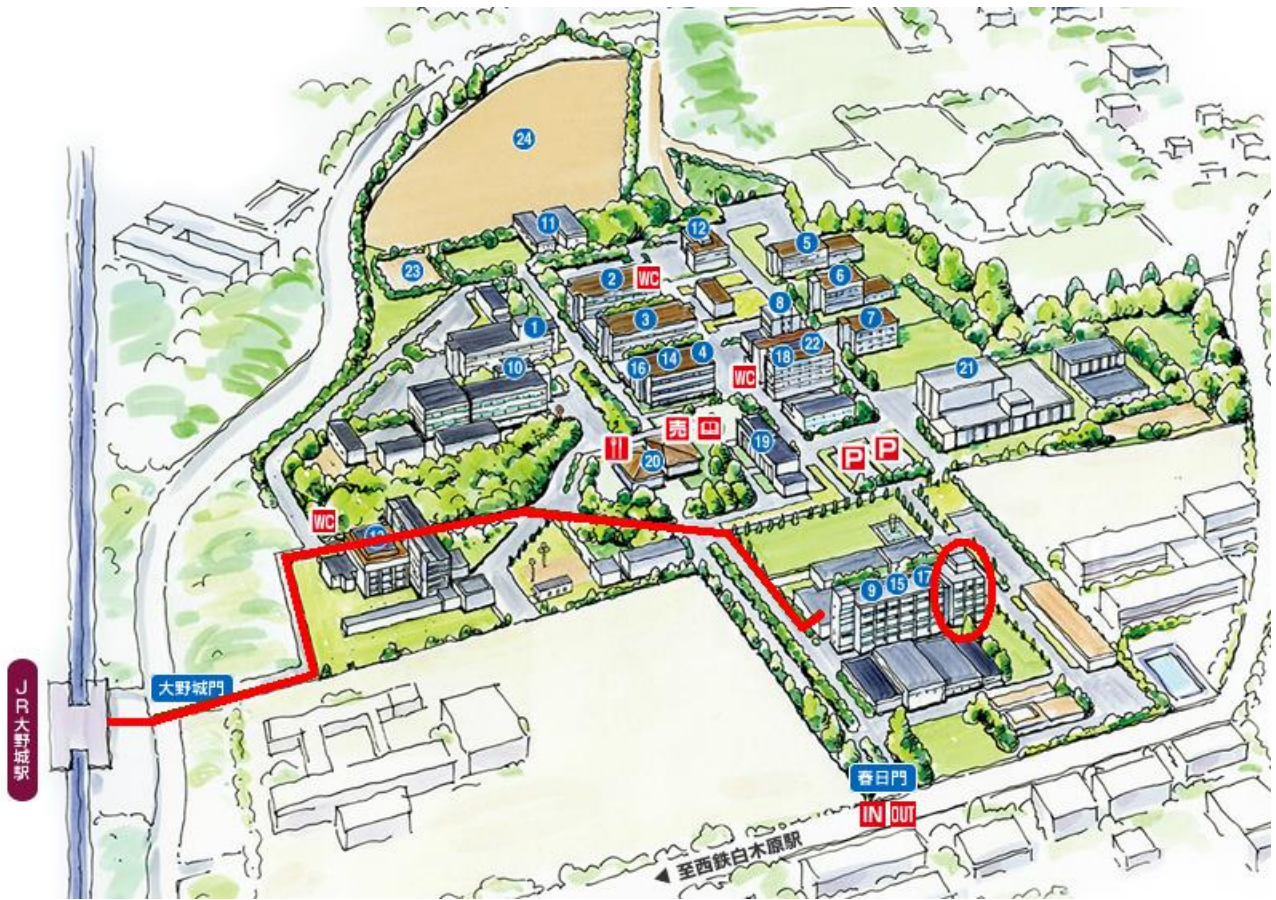
2018年12月15日(土)

開会挨拶	14:00
柿沼太郎(土木学会海岸工学委員会波動モデル研究会・主査)	
第1セッション ー津波の数値解析ー	座長: 辻
全球津波伝播解析 Python モジュールの構築	14:10
新谷哲也(首都大学東京・都市環境学部)	
分裂を示す河川津波の数値解析	14:40
柿沼太郎(鹿児島大学学術研究院・理工学域)	
休憩	15:10
第2セッション ー沿岸域における流体運動の数値解析ー	座長: 新谷
没水堤周辺での不規則波の波高及び周期の変化とその再現計算	15:20
平山克也(港湾空港技術研究所・海洋研究領域)	
超巨大台風による伊勢湾湾奥部における高潮浸水解析	15:50
川崎浩司(ハイドロ総合技術研究所)	
休憩	16:20
総合討論	座長: 柿沼
	16:30～18:00
懇親会	19:30

2018年12月16日(日)

第3セッション ー波・流れの解析モデルー	座長: 金山
渦層モデルを用いた自由境界流れの解析 松岡千博 (大阪市立大学大学院・工学研究科)	10:00
磯部一柿沼モデルの数学解析 井口達雄 (慶應義塾大学・理工学部)	10:30
休憩	11:00
第4セッション ー波動モデルの新展開ー	座長: 松岡
KdV-Burgers 方程式の格子ボルツマン法による数値計算 (第2報: 新しい定式化と計算結果) 辻 英一 (九州大学応用力学研究所)	11:10
多層波動方程式の固有関数系グリーン関数の多段ステップ散乱問題への適用 金山 進 (日本大学・工学部)	11:40
閉会挨拶 辻 英一 (九州大学応用力学研究所共同利用研究集会・世話人)	12:10
解散	12:20





場所は、九州大学筑紫キャンパス（春日市春日公園 6 丁目 1 番地）にある九州大学応用力学研究所の「多目的交流室」（W601）で、上図で丸印を付した建物の 6F にあります。